

# ニューイヤーファミリーコンサート2018

～池田先生の音楽夢授業Ⅵ～

## 美女と野獣



●指揮とお話 池田 正宏

●ピアノ独奏 山本 博弘

## パイレーツ・オブ・カリビアン



## THUNDERBIRD サンダーバード



- 美女と野獣 パイレーツ・オブ・カリビアン  
サンダーバード ピアノ協奏曲第2番(ラフマニノフ)
- 楽器紹介 ●指揮者コーナー 他

2018年1月6日(土) 午後2時開演(午後1時30分開場)  
東成区民センター 2階 大ホール(大阪市東成区大今里西3-2-17)

- 指揮・お話／池田 正宏
- 演 奏／フロンティア管弦楽団
- ピアノ独奏／山本 博弘
- 入場料／1,000円(東成区民センターにて11月20日(月)正午より発売)



\*お子様連れの場合は保護者の責任においてできるだけ静かに鑑賞させてください。

《主催》一般財団法人 大阪市コミュニティ協会東成区支部協議会  
《共催》東成区PTA協議会 《助成》大阪市文化振興事業実行委員会  
《協賛》大阪錦城ライオンズクラブ、日本郵便株式会社



◆地下鉄千日前線・今里筋線「今里」下車。(2番出口より徒歩3分)

東成区民センター ☎06-6972-0717  
(12月29日~1月3日は休館)

# NEW YEAR FAMILY CONCERT 2018

# これを聴かないと東成の新年は始まらない!

今回も人気曲、名曲の数々を用意してお待ちしています。ディズニーのアニメや劇団四季のミュージカルで人気の「美女と野獣」は、今年実写版が公開され、再びその音楽が注目を集めました。また、「パイレーツオブカリビアン」も新作が話題となり、世界中にあの勇壮なテーマが流れました。懐かしいところでは「サンダーバード」のテーマ曲も登場します。カウントダウンで始まるこの曲を聴くだけでわくわくするお父さん世代も多いはずです。

そしてオーケストラの真骨頂クラシック。今年のメインはラフマニノフの「ピアノ協奏曲第2番」です。「?…」と思っているみなさんもご心配なく。きっとご存じです。今年選手を引退した浅田真央さんの、伝説ともなったソチオリンピックのフリー演技の曲です。日本中が涙したあの演技を、オーケストラの生演奏とともに思い出していただけるでしょう。

もちろん指揮とお話は今年も池田先生。定評あるわかりやすい解説でどなたにも楽しんでいただけるコンサートです。地元のホールで本格的なプロオーケストラの演奏を楽しんでください。

昨年の  
アンケート  
から

- あっという間の楽しい2時間でした!
- 指揮者のユーモアなトークとすてきな曲ばかりで「コンサート」のイメージががらりと変わりました。
- 子供たちにもわかりやすく楽器の説明などしていただき、良く分かったようでした。選曲も素晴らしくワクワクして聴いていました。
- 音楽の福袋ですね。演奏がよいのと同様に、構成もメリハリがあって楽しかったです。
- 楽器の説明など、池田先生のお話が上手で楽しく、演奏もよく、衣装も華やかでした。

## 出演者

●指揮とお話 池田 正宏



幼少よりヤマハの音感教育システムで学ぶ。大阪教育大学卒業。同大学で指揮法並びに室内楽を喜田賦氏に師事。在学中からラウンジピアニストとして演奏活動を開始。現在三木ウィンドフィルハーモニー常任指揮者。これまでプロ、アマチュアを

含む多くの管弦楽団、吹奏楽団、弦楽合奏団、合唱団等を指揮。東成区民センターの完成を機に、同センターのホールを基点とした地域音楽文化の発信にも力を注ぎ、近年は小ホールでの室内楽シリーズを発足させるなど、地域の音楽ファンを開拓している。

●ピアノ独奏 山本 博弘



大阪教育大学教育学部教養学科芸術専攻音楽コース(ピアノ)卒業。同大学大学院教育学研究科音楽教育専攻器楽コース修了。第8回宝塚ベガ学生ピアノコンクール大学生部門第1位及び宝塚演奏家連盟特別賞受賞。第20回日本クラシック音楽コンクールピアノ部門全国大会入選。小出ひろみ、宮本弘子、河江優の各氏に師事。これまでに三木ウィンドフィルハーモニー、フロンティア室内合奏団等と共演。今回共演する池田正宏氏とのピアノ連弾ユニット「ひろひろず」としても活動している。

●演奏 フロンティア管弦楽団

関西の若手の実力派演奏家によるプロフェッショナルオーケストラ。主に関西の音楽大学を卒業した優秀な奏者たちによって構成され、国内外の権威ある音楽コンクールの優勝者、入賞者も数多く在籍する。6月の東成室内楽シリーズではコアメンバーによる「フロンティア室内合奏団」として出演し、12月には「東成区第九を歌う会」の第九演奏会にも出演。ボランティアの事務局スタッフに支えながら、自主運営で活動している。